

OSAKA

かいねん

議会だより

謹賀新年

令和五年元旦

河南町議会

令和4年9月定例会議

令和4年10月臨時会議 ほか

これが聞きたいねん一般質問 …… P10～18

2023.1 No.157 新年号

発行／河南町議会 編集／広報常任委員会

表紙画：町立中学校 美術部生徒

新年を迎えての抱負

議長 大門 晶子



何事も真正面から取り組み、皆様のお役に立てるよう全力を尽くします

副議長 佐々木 希絵



町民の皆様が主役となる町を目指し、今年も笑顔で頑張つてまいります

高田 伸也



皆様の笑顔と活気溢れる町を目指し、何事にも真摯に明るく取り組みます

松本 四郎



住民皆様の安全・安心と住み良い元気を町づくりに向けて確り取り組みます

河合 英紀



活気ある笑顔があふれるまちづくりを頑張ります。河南町に希望を！

力武 清



なにより平和が一番。全ての世代にとって福祉・教育の充実に努めます

廣谷 武



そこに置きたし 怒哀樂我が身を常に 四季折々 老若男女 喜

浅岡 正広



子どもたちの笑い声が聞こえ、皆様が安全に暮らせる町づくりに努めます

福田 太郎



みんなが助け合い支え合う総合的な福祉・健康・保健の推進の町づくり

中川 博



住民の皆様のお託に忘るため、勉学に励み、初心に帰り頑張ります。

(本人が作成した原稿を、そのまま掲載しています。)

公職選挙法により、年賀状のあいさつはご遠慮させていただきます。

議長	大門 晶子
----	-------

副議長	佐々木 希絵
-----	--------

監査委員	松本 四郎
------	-------

一部事務組合

組合	議員
南河内環境事業組合	福田 太郎

企業団	議員
大阪広域水道企業団	河合 英紀

委員会構成

委員会	委員長	副委員長	委員
総務建設常任委員会	松本 四郎	力武 清	高田 伸也 河合 英紀 佐々木 希絵 廣谷 武 浅岡 正広 福田 太郎 中川 博
福祉文教常任委員会	佐々木 希絵	福田 太郎	高田 伸也 松本 四郎 河合 英紀 力武 清 廣谷 武 浅岡 正広 中川 博
予算・決算常任委員会	高田 伸也	中川 博	松本 四郎 河合 英紀 力武 清 佐々木 希絵 廣谷 武 浅岡 正広 福田 太郎
広報常任委員会	福田 太郎	河合 英紀	高田 伸也 大門 晶子 佐々木 希絵 浅岡 正広 中川 博
議会運営委員会	浅岡 正広	廣谷 武	高田 伸也 松本 四郎 河合 英紀 福田 太郎
公共施設再編整備計画調査特別委員会	力武 清	廣谷 武	高田 伸也 松本 四郎 河合 英紀 佐々木 希絵 浅岡 正広 福田 太郎 中川 博
河南町議会改革特別委員会	中川 博	松本 四郎	高田 伸也 河合 英紀 力武 清 佐々木 希絵 廣谷 武 浅岡 正広 福田 太郎

議会選出委員

審議会等	委員
河南町都市計画審議会	高田 伸也・河合 英紀・大門 晶子・力武 清・廣谷 武
河南町農政総合推進協議会	松本 四郎・佐々木 希絵・浅岡 正広・福田 太郎・中川 博

日本共産党

力武 清

公明党

中川 博

幹事長

リベラルの会

佐々木 希絵

幹事長

自民・夢・希望

高田 伸也

会派構成

松本 四郎 河合 英紀 大門 晶子 浅岡 正広 福田 太郎



▲ 新しい広報常任委員会委員。

決算審査 予算・決算常任委員会

令和3年度の決算審査は、9月7日と8日の2日間で行いました。

主な質疑は、次のとおりです。特別会計や企業会計の決算額は、表1（特別会計・企業会計の決算状況）をご覧ください。

総括質疑（町長の所感）

問 コロナワクチンの接種に対し、4市町村と富田林医師会との連携の経験から今後活かす課題は。

答 医師会と4市町村の職員との情報交換はうまくできた。しかし、スピード感という点では単独と広域のどちらが良かったのかは検証の必要がある。

問 10万円相当のベビーギフトの事業の対象者が64人になっている。64人という数字をどのようにとらえているのか。

答 申請数が64人。出生数としても少ない、100人に達していない状況である。4人家族が「河南町」に住んでもらえるような事業を進めて、人口や税収の減少を食い止めたい。

問 基幹産業である農業に対して今後、町としての思いは。

答 基幹産業が農業というところで、他の産業も誘致していきたい。耕作放棄地に対し、圃場整備で担い手を確保しながら進める事業をメインに考えている。新たに農業をやりたい人や、農業に熱心な人に遊休地を橋渡しすることも考えたい。

一般会計

歳入 69億5314万円

問 ふるさと納税の収入が2044万600円。返礼品や経費を差し引いた町に入ってくる額は。

答 経費は797万5733円。比率にして、約40%がかかっている。差し引くと約1300万円が寄付になる。

問 町民税の不納欠損について。不納欠損になる前に、どのような調査をしているのか。

答 通知書を送り、納税がなければ督促状を送る。催告書を送り、再々催告書、最終催告書の順で通知する。それでも納税がなければ、財産調査、預金の調査を行う。欠損になる場合は財産がない、生活困窮で支払能力がない、所在不明などの場合に欠損となる。

問 木造住宅の除却工事補助金について。どのような制度なのか。

答 昭和56年以前に建てられた木造住宅を除却した時に補助する制度。1件当たり、国から10万円、町から10万円の合計20万

を補助している。

歳出 67億7025万円

議会費・総務費

問 三世帯同居・近居の支援事業を河南町に新築で新しく住む人へも補助するなど拡大できないか。

答 高齢化に伴い、先に親が亡くなつてから戻ってくるなど、さまざまな状況や条件が出てくる。検討していきたい。

問 地域公共交通運行業務委託料について。カナちゃんバスとやまなみタクシーの年間利用者数は。

答 カナちゃんバスは、4万6841人。やまなみタクシーは、892人。

問 広報の配布について。紙媒体の広報の必要性がなくなっている中で、今後オンラインに移行する予定はあるのか。

答 デジタル媒体を活用しての広報は、ホームページやLINEなどで配信している。全ての住民がデジタルで見られる環境ではないので、今後の在り方については継続して考えていく。

民生費・衛生費

問 障がい者への移動支援にタクシーチケットを助成しているが、金額・1人当たり・利用者数は。

答 リフト付きタクシーなどを利用する際に、1回1400円。年間に24回。交付申請が15人で302枚のチケットを助成した。

問 緊急通報装置体制整備委託料について。利用するための条件は。

答 65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、身体障がい1、2級もしくは単身の重度障がい者が対象者。

▶カナちゃんバス



▶富田林市の観光交流施設
きらめきファクトリー



**労働費・農林水
産業費・商工費**

問 石川こども園の経常利益が3500万円出ている。町から1億9300万円支援している中で、この利益を同グループの他の事業の資金にされては困る。改修費の積み立てなど資金管理はどのようなのか。

答 毎年、石川こども園の経費については精査して、話し合いを行っていく。

問 富田林観光協会に入会しているが、具体的に何をしてもらっているのか。

答 きらめきファクトリーにバ

ンフレットを設置し、イベント時などで宣伝している。

問 農業の意識調査、意向調査について。このアンケートで耕作放棄地の把握はできたのか。

答 耕作放棄地の把握については、農業委員会として毎年11月にパトロールして把握に努めている。耕作放棄地になりつつあるような土地に関しては、適正な管理を依頼している。アンケートの結果からも、耕作が難しいと考えている回答もあったので、今後はその課題に対しても検討する。

問 さくらの木を10万本植樹する計画について、令和3年度の実績と今後の計画は。

答 令和3年度はコロナの影響で植樹はできていない。今後の計画として、町有地には植えた状況もあり、管理・更新していく。春の時期にはピンク色になるようなまちを目指していく。

土木費・消防費

問 橋梁改修工事について。耐震強化についての今後の計画は。

答 管理する橋梁は78橋ある。危険な状態と判断された橋梁の工事は終了した。今後は5年に

▶消防で活躍する赤バイ隊の赤バイク



1回の橋梁点検で管理していく。

問 道路維持改修工事について。年数が経つにつれ、道路がかなり傷んでいる。改修するためにどのような優先順位を付けて改修しているのか。

答 路面正常調査を実施している。しかし、調査車が入る道路は限られており大宝地区や、さくら坂地区の町道で実施している。ひび割れ、わだち、クラックなどを数値化して優先順位を付けている。調査車が入れない道路は、職員などが目視で調査している。

問 消防について。今後、消防は広域的に統合されようとしている。赤バイ隊を創設できないか。

教育費

答 広域で統合されても現状の隊を維持していく。新しく赤バイ隊の創設は難しい。山岳部隊などの創設は検討されている。

問 放課後児童健全育成助成金について。制度の説明と対象者は。

答 小学1年生から6年生の保護者が就労している場合に利用できる。保護者から保育料として6千円。それ以外の不足分を補助している。令和3年度131人。令和2年度141人。

問 成人式について。成人の誓いの人選は、どのように決めているのか。町から依頼することはあるのか。

答 人選は実行委員会で決めている。町が関与することはない。

問 経済格差からくる教育格差の問題や、その対策はどのように考えているのか。

答 家庭の状況によって差が出てくるのは、教育委員会としても望んでいない。勉強をしたい子どもたちを集めるような場など力を入れていきたい。

**公債費・予備費
および財産**

問 償還金料および割引料について。公債費関係の金利はどれくらいか。

答 統計的に過去から発行された起債からの利率は、統計上2%以下。高いもので1%台、直近では0.5%や0.3%で借入している。

【表1】 特別会計・企業会計の決算状況

会計名		歳入決算額	歳出決算額
特別会計	国民健康保険	19億2,079万円	18億9,386万円
	後期高齢者医療	2億9,470万円	2億8,492万円
	介護保険	16億7,332万円	15億7,038万円
	土地取得	24万円	24万円
企業会計	下水道事業（収益的収支）	4億2,255万円	4億2,034万円
	下水道事業（資本的収支）	1億8,717万円	3億521万円

（次頁へ続く）

特別会計

国民健康保険

問 保険給付費について。レセプト点検から多い順に、1番が悪性新生物。2番が精神および行動の障がい。3番が循環器系。これらの予防策をとれば給付費が減ると考えるが、町の考えは。

答 KDBシステムを利用して数値化して分析を行っている。町で多いのは生活習慣病に絡む疾患が多い。生活習慣病の予防を中心に保健事業を進めていく。

介護保険

問 緊急通報体制の事業について。高齢世帯が増えてきている中で、このシステムをもっと活用しなければならぬ。現状の成果と課題は。

答 独り暮らしや高齢者だけの世帯が増えていく傾向にある。民生委員に協力してもらい、緊急通報装置の制度の広報に取り組んでいく。

下水道事業

問 大宝地区の計画実行率はどれくらいか。

答 令和2年度で完了している。



国民健康保険

● 反対 (力武議員)

令和3年度の保険料は、一人当たり10万2085円となり前年度に比べ4552円、4・6%増えている。生活費の中に占める負担は大きくなるばかりである。コロナ禍で自営を営む事業者は、収入の激減で事業継続が難しい事態になっている。事業者支援は救済とは程遠い内容である。弱者救済の視点が欠けて

○ 賛成 (中川議員)

歳入歳出予算執行の結果を総合的に確認・検証した結果、監査委員より適正に処理されているという報告もあり、黒字であった点。被保険者の保険料を抑えるために、1500万円の繰り入れを行ったことも評価でき

後期高齢者医療

● 反対 (力武議員)

10月から窓口負担が1割から2割になる。これにより、経済的にしんどくて診療抑制が働くことが懸念される。これまでの社会に貢献されてきた人々に対する仕打ちに怒りを覚える。健康で元気に長生きの高齢化社会とはかけ離れた窓口負担は、国の制度として行われようとしているが、廃止を求める。

○ 賛成 (福田議員)

大阪府後期高齢者医療広域連合が、保険者となって運営しており、公平な給付が行われている。財源構成は、患者負担を除き公費50%、現役世代の支援金

約40%、高齢者からの保険料約10%となっている。後期高齢者のほとんどが年金生活であることを考えて、全世代で支える仕組みとなっている。この制度は高齢者の命と暮らしを支えている。

介護保険

● 反対 (力武議員)

保険料の負担増とサービス内容との関係での分析が必要である。基金を組み立てられるが、9期目の計画では有効な活用を求める。高齢化社会に対する福祉の在り方として、個人責任で賄いきれない人々への公的支援が求められている。予防策に力を入れるように求める。

○ 賛成 (河合議員)

コロナによる保険料減免や低所得者への負担軽減が実施された。さまざまな予防策として総合事業にも力を入れている。保険料の軽減、所得区分の細分化も実施している。地域の中で包括的な支援・サービスの提供体制を維持・構築しつつ、介護保険事業の円滑で健全な運営を期待している。

その他、9月定例会議では、町からの行政報告や、条例の一部改正などの審議が行われました。

● 報告第5号(令和3年度健全化判断比率などの報告)

問 下水道会計の資本的収支比率が赤字だが、問題はないのか。

答 流動資産から流動負債のうち、建設改良費などにかかる企業債を控除しているので、資金不足はなかった。

問 総括表では、普通交付税が対前年比で16・3%、臨時財政対策債が32・3%増えている。要因は。

答 デジタル化を推進するための軽費、コロナ対策の対策債などの影響である。

● 議案第9号(議員・町長の選挙運動の公費負担に関する条例)

問 供託金を15万円払うが、選挙に必要な経費が公費で賄えるようになるため、市レベルの選挙ができるようになる。選挙広報の配布時期が遅いという問題も、インターネットを活用するなどして解消できないか。

答 検討する。

● 議案第10号(職員の育児休業等に関する条例)

問 育児制度が大きく改善する内容だが、養子を迎えた同性パートナーには適用されない。町独自で対応は。

答 対応を考える。

廣谷 武副議長に対する 副議長辞職勧告決議

可決

《本文抜粋》

廣谷武副議長は、9月の定例会議最終日までに全議員で承認した『河南町議会運営に関する申し合わせ事項』で自ら主張した副議長の任期1年を遵守することなく、役職選挙が出来ない状況をつくり出し議会の秩序を乱し、議員の『規律を守る義務』に完全に違反している。

また、辞職届の提出を拒んでいる理由が、会派内で副議長職を確保するための手段とすることで、自己中心的であり議会を私物化、混乱させる原因になり決して許される行為ではない。

さらに、議長（新・旧）及び議会事務局からの要請にも応じる事なく、現在に至っても辞職届の提出が無い。この行為は、先に述べた通り議会の秩序を乱し、副議長の責務を果たさず、報酬だけを受け取る副議長として決して許されるものではない。

よって、河南町議会は、廣谷副議長に対して、正常な議会運営に戻すため直ちに副議長を辞職されることを強く勧告する。以上、決議する。

討 論

○賛成（中川議員）

本来ならば、9月定例会議で役選等は全て完了し10月より新体制で臨むことが通常である。しかし、議長から再三、辞職届の提出を要請されても提出されない。このような異常な状況が続くことで、町議会として正常な議会運営が出来ない。正常な議会に戻すため、是非この辞職勧告決議を重視し、辞職届を速やかに提出願う。

○賛成（松本議員）

副議長とは、議長を補佐し公正公平な議会運営に努める責務がある。全議員で承認した『議会運営に関する申し合わせ事項』は、重要かつ遵守すべき事項であるにもかかわらず、副議長はこのルールに背き所属会派内で副議長職を確保する手段として辞職届の提出を拒否。議会ルールを無視した許されない行為である。

○賛成（力武議員）

現在の議会の異常な状態は早期に是正すべきである。議会運営に関する申し合わせ事項は、長年の歴史的な経過の中で培ったもので、住民から負託を受けた我々議員が法律以上に守らなければならない決議事項と言える。また、長年の議員活動において、これらを守らなかった議員は一人としていない。辞職届を提出しない行為は慣習を無視したやり方で、到底許されない。

「へ～、知らなかった！ 議会のお仕事」 ～シリーズ議会⑦～ 「申し合わせ事項」って何？

地方自治法などの法律、会議規則や委員会条例などの規則や条例が、議会が守るべきルールです。しかし、議会で行われる全てを法律や条例で決められるわけではないので、それらを補完するものとして「申し合わせ」があります。

この「申し合わせ」は、法律や条例で決められた手順とは別に、議会の関係者との合意で決められる内部のルールです。本町では、議会議員選挙後に議員全員で懇談会が行われ、全員一致で決められます。

「申し合わせ」は、法律や条例と違い、ルール違反をしても罰則はありません。議員一人ひとりの倫理（モラル）が問われます。具体的な内容として、「定例会議を開く日は、6月、9月、12月及び翌年の3月の原則第1火曜日とする。」などの会議のルールや、「怒号及び個人を著しく傷つけるような発言はしてはならない。また、固有名詞は控えるものとする。」などの発言のルール、「正副議長の任期は、議員の任期となっているが、申し合わせにより1年とする。ただし、再任は妨げない。」などの議会の役員のルールなどが決められています。議員任期（4年間）のうち、何度も起り得る出来事について決められているルールです。



各種委員会を開催

町議会には常任委員会として、総務建設、福祉文教、予算・決算、広報と議会運営があります。令和2年10月の町議会議員選挙から、議員定数が10人となり、できる限り全議員で委員会を構成し議論するようになりました。また常任委員会で審議できる特別委員会は整理することとなり、交通問題と政治倫理の両特別委員会は10月の臨時会議で廃止されました。

全員協議会

●7月25日

■河南町電子地域通貨カナちゃんコインキャンペーンについて

(第3弾：決済額の0・5%を還元 第4弾：30000円のプリペイドカード配布 第5弾：決済額の20%還元)

問 コンビニやガソリンスタンドが参加店にならない課題は。

答 コンビニは、既存の決済の機械的な問題や、ガソリンスタンドは、実際の店舗での運用などに課題が残るが、今後も継続的に検討をお願いする。

問 第2弾の際は、チャージして特典を得た人とそうでなかった人の差が大きかった。それら

に対する対策は。

答 1人1枚のカードの利用と使っていたが、複数枚所有して利用した人がいた。今後は、できる限り、スマホのアプリへの移行を推進したい。

問 カナちゃんコイン第2弾や第5弾などは、スマホを持っている人だけを対象にして、それ以外は排除されていると思うが、どのように対応するのか。

答 町としても電子化を推進するうえで、スマホ所有者だけでなく、それ以外の人も見据えて課題として研究・検討したい。

問 第3弾と第4弾は、対象期間が重複しているが、第3弾の0・5%は還元されないのか。

答 期間が重複しているが、ポイント、金額に関しては区別がないので、0・5%も還元される。カードも同じ。

問 以前のキャンペーンで、町外の人の利用はできたが、第5弾も同じなのか。

答 第5弾は、町内外を問わず利用できるように検討している。

●10月18日

■カナちゃんバスのデザインについて

新型カナちゃんバスは、芸大の学生に協力いただき、バスのデザイン4種から応募で選定したい。

問 バス内の広告も検討すべきだと思うが。

答 現在のカナちゃんバスにも一部広告を出している。新型バスでも、広告の場所などを含め、積極的に検討したい。

問 万一の際に、外からでも安全確認ができるよう、窓のラッピングを外すなどの工夫はできるのか。

答 窓にはフィルムは、はならないように見通しの確保は考えているが、極力デザインを重視したい。

■タウンミーティングについて

議会改革特別委員会

「予算特別委員会」と「決算特別委員会」を、一つにまとめ、「予算・決算常任委員会」という「常任委員会」とし、いつでも議論ができるように改めました。

「総務建設常任委員会」と「福祉文教常任委員会」のそれぞれの定数(6人)を、議長を除く全議員(9人)で議論ができるように改めました。

「広報特別委員会」を「広報常任委員会」と常任委員会に改め、また、河南町議会委員会条例第7条第1項の規定による議長の委員選任を認める改革をしました。

現在、議会改革特別委員会では「議会基本条例」の制定に向けて、作業を進めています。

交通問題対策特別委員会

「通学路の安全対策について」「寺田北交差点南側の交差点(関西電力入り口)の信号機設置について」「地域公共交通『やまなみタクシー』について」の要望を取りまとめ、町長に提出し、交通問題対策特別委員会を解散しました。

町長と住民が語る場として、町のまちづくり計画と、町長のまちづくり戦略をテーマに、タウンミーティングを11月中旬に5回予定している。

■大阪南消防広域化協議会について

5市2町1村で、常備消防に係る事務を共同で行うことを目的とした事務組合方式として決定し、広域化の運用開始は令和

6年4月1日を予定している。

■総合防災訓練について

防災意識を高め、自主防災組織・防災関係機関との連携強化や災害対応能力の向上を目的として開催。コロナウイルス感染予防のため、会場では飲食禁止、密となる訓練の中止、来賓の案内を控え、訓練関係者での開催としたい。開催日は11月13日、場所は、町立総合運動場を予定。

審 議 結 果

9月定例会議

各議員の表決 (○…賛成、●…反対、△…除斥、/…審議不参加、欠…欠席、一…議長)	審議結果	高田	松本	河合	大門	力武	佐々木	廣谷	浅岡	福田	中川
		仲也	四郎	英紀	晶子	清	希絵	武	正広	太郎	博
令和3年度河南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	○	●	○	○	—	○	○
令和3年度河南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	○	●	○	○	—	○	○
令和3年度河南町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	○	●	○	○	—	○	○

全会一致の可決・認定議案	
件	名
河南町の議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
令和4年度河南町一般会計補正予算（第4号）	令和4年度河南町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
令和4年度河南町介護保険特別会計補正予算（第2号）	財産の取得（バスケットゴール）について
令和3年度河南町一般会計歳入歳出決算認定について	令和3年度河南町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
令和3年度河南町下水道事業会計決算認定について	交通問題対策特別委員会の廃止について
河南町政治倫理に関する特別委員会の廃止について	

10月臨時会議

各議員の表決 (○…賛成、●…反対、△…除斥、/…審議不参加、欠…欠席、一…議長)	審議結果	高田	松本	河合	大門	力武	佐々木	廣谷	福田	浅岡	中川
		仲也	四郎	英紀	晶子	清	希絵	武	太郎	正広	博
議会選出監査委員の選任について	同 意	○	△	○	—	○	●	欠	○	○	○

第2回10月臨時会議

各議員の表決 (○…賛成、●…反対、△…除斥、/…審議不参加、欠…欠席、一…議長)	審議結果	高田	松本	河合	大門	力武	佐々木	廣谷	福田	浅岡	中川
		仲也	四郎	英紀	晶子	清	希絵	武	太郎	正広	博
廣谷武副議長に対する副議長辞職勧告決議	原案可決	○	○	○	—	○	●	△	○	○	○
副委員長の出席拒否に関する申し入れ懲罰勧告	原案可決	○	○	○	—	●	●	△	○	○	○

全会一致の可決議案	
件	名
令和4年度河南町一般会計補正予算（第5号）	



新しくリニューアルされた、町のホームページ。
河南町議会のページを、ご覧ください。「議会だより」も、掲載しています。





中川 博 議員

問 子どものワクチン接種は

答 発症率増加から接種を勧めたい

問 町内の子どものワクチン接種の認識は。

答 若年者の発症率増加状況から、ワクチン接種を勧めて行きたい。

問 5歳から11歳の小児に対しても努力義務が何故適用されたのか。

答 入院予防効果が2か月間で約80%の有効性が報告され、大規模データベースによる解析で安全性も懸念ないため。

中学校の

部活動について

問 自主性を重んじる学校もあるが、新しい部活動について申し出があった場合の対応は。

答 既存の在籍状況や活動状況、指導教員など総合的に検討し、設置の有無を判断している。

問 部活動の地域移行が議論されているが、教育委員会の考えは。



▲子どもへのワクチン接種は。

答 生徒や教員にとって望ましい環境を構築する視点に立ち、法整備に取り組んでいる。

ヤングケアラーの現状と支援の課題について

問 政府の支援策強化もあるが、町の対応は。

答 学期ごとに行うアンケートに「家庭内でのお手伝い」などの質問を追加し把握に努めている。ネットワーク・河南の情報を見直し、関係機関への共有や見守りを行う。

生徒指導要諦について

問 12年ぶりの改定であるが、そのポイントは。

答 校則をホームページで公開し、ブラック校則

などの不適切な内容の見直し、GIGAスクール構想に伴うチャットの書き込みのトラブルの対応、性的マイノリティーに関する差別やいじめなど。

問 教育長の、校則についての考えは。

答 国連の児童の権利に関する条約で「児童・生徒が自由に意見を表明する権利」などの4つの原則を大切にしていきたい。

带状疱疹ワクチンについて

問 先進自治体の調査および富田林医師会の意見は。

答 先進自治体では、地元医師会の強い要望があったとの事です。富田林



▲清掃工場の粗大ごみ処理施設爆発。町の事故防止対策は？

医師会では、新薬である不活化ワクチンはフェーズ4で動向を注視する必要がある。今後も医師会と意見や協議を重ねたい。

南河内環境事業組合第1清掃工場粗大ごみ処理施設の爆発について

問 事故防止での町の対応は。

答 広報紙での注意喚起やごみシール配布の封筒に文言掲載など検討する。

自宅療養支援パックについて

問 申請者への情報提供や日用品をはじめからせ

ットするなどの対応は。
答 対応できるものは柔軟に対応していきます。

デジタル田園都市国家構想について

問 デマンドタクシーの実証実験は。

答 地域公共交通評価会議などで検討して行きたい。

災害時のトイレ対策について

問 新しく合併処理浄化槽などの対応は。

答 簡易組み立てトイレでカバーしていますが、今後、検討していきます。



高田 伸也 議員

問 旧かなんこども園の跡地の活用は

答 要綱を作成し、貸与を検討する



▲旧かなんこども園跡地の活用は。

問 大宝地区の旧かなんこども園の跡地の有効活用について、町の見解や課題は。

答 住民アンケートの実施や民間企業との連携など、団体や区長会の皆さんが活用方法を検討されている。跡地は活用方法が限られているため、用途変更が課題。今後、普通財産の貸付に関する要綱を作成し、随時の貸付を検討する。

芸大と住民の交流について

問 大阪芸術大学のキャンパス

ラクー造形学科棟はマスコミや住民の関心も高い。住民と気軽に交流する機会を希望するが見解は。
答 今年は、文芸学科とさまざまな講座を開設し、それに合わせ、キャラクター造形学科棟の見学会も実施する予定である。

ふるさと納税について

問 寄付金額も増大し、活用する企業も大きく増加している「企業版のふるさと納税」に、取り組むべきだと思うが、その検討は。

答 企業版ふるさと納税は、認定を受けたので、今後、活用して寄付金の獲得に取り組む。更に、多くの企業へ、河南町の告知拡大に向けて、民間事業者への委託を検討している。

公園の管理について

問 町内の各公園では、日ごろ、高齢者の皆さんが公園の清掃や除草をボランティアで行っている。手軽で高機能な草刈り機の貸与などを希望するが、町の見解は。

答 良好な公園環境を維持するため、温水除草機や自走式刈払い機などの機器も検討する。

カナちゃんバスの運行について

問 カナちゃんバスで、太子町内の「ホームセンター」や「食品スーパー」などへ行きたくとも、困難だが、他市町村への乗り入れの課題は何なのか。

答 民間事業者との競合や影響などが問題となる。今後も近畿運輸局指導のもと地域公共交通ネットワーク形成に、取り組んでいく必要がある。



▲公園の管理に、高機能な草刈り機などを貸与できないか。

答 バスは12月29日から1月3日の6日間だけを運休としている。カナちゃんバスは、町が運営主体であり、休日の利用は少なく、事故や天候不順などの対応を考慮すると、年末年始の運行は、慎重に考える必要がある。

問 カナちゃんバスの年末の運行は12月28日までであり、圧倒的に買い物が増える年末に、運行が無いのは、高齢者にとって不便といえる。年末までの運行の実現に向けた。町の見解は。



松本 四郎 議員

問 町の中心地を活力のある小都市に

答 店舗など複合施設の活用も検討

市街化調整区域内の
都市的土地利用
(地区計画)について

問 町の中心地である役場周辺地域の都市的土地利用の推進について。

答 町中心地区については、役割を終えた公共施設跡地の整備を進め、生活サービス機能の集約・確保、町内外との交通ネ



▲カナちゃんバス停留所の安全対策と屋根付きベンチなどの設置を。

ットワークの連結拠点として整備する。また都市計画法上の近隣商業地域として活用できるように地区計画の運用基準を定め

ており、バスロータリーを含む店舗や事務所などを複合施設としての活用なども検討していきたい。

問 中南(なかみなみ)地区については、すでに商業施設(スーパー)の

誘致により活性化が進みつつあり、この近辺での次の地区計画は。

答 都市計画法に基づき開発行為者による計画提案が町にとって有益となるものについては、積極的に受け入れていく。また比較的規模の大きい開発だけでなく3000㎡未満の小売店舗などの立

地が可能となるよう知事が指定する道路として、本年1月に国道309号の一部区間の指定を受けており、これにより幅広く企業誘致が可能となるよう努めている。

高齢化社会における
地域公共交通の
利便性の改善・運営
見直しについて

問 カナちゃんバス停留所の安全対策と、乗降客が多い停留所については両対策を考慮した屋根付きベンチなどの設置検討は。

答 バス停の安全と環境対策として、本年度は役場正面玄関前と東山(芸大・サンプラザ前)バス停において府の猛暑対策補助事業を活用して整備する。今後さらなる利便

性向上を図るため国・府の補助事業など活用して、現場の状況を勘案し、利用者数が多いなど必要性の高いところから整備したいと考えている。

問 やまなみタクシーについては、年間利用者892人に対し年間経費515万円かかっており、



▲認知症予防。タブレットによる認知症機能チェック。

利用者数および費用対効果の観点からも見直し必要では。

答 現在の利用者数も低い水準で推移しており、昨年度の地域公共交通評価会議において、やまなみタクシー路線地域の意見を聞くべきとの提案があり、やまなみタクシー

運行地域の地元ヒアリングなど地域住民の意見など聞く準備を行っている。

認知症対策への総合的な取り組みについて

問 認知症の予防、早期発見の観点より、町が毎年実施している健康診断のメニューに認知症診断などを追加することはできるか。

答 町としては、現在のところ認知症診断の集団健康診査は考えていないが、認知症予防として集団健診時にタブレットを用いて認知機能の状態を調べるブースを設置することを検討していく。



河合 英紀
議員

問 事業対象者・要支援者の認定者数は

答 事業対象者42人・
要支援者291人

これが聞きたいのねん

問 総合事業のサービスを受けるのに、事業対象者以上の介護が必要である。事業対象者の過去3年間の推移は。
答 令和元年14人、令和2年18人、令和3年42人。

問 通所型サービスB事業を始める際、認定チェックリストを受けた人に対し、事業対象者の認定がどれくらいあったのか。
答 住民主体の通いの場である通所型サービスB事業を開始する際の調査対象は49人、うち事業対象者の認定された人は33人で67%が事業対象者となっている。

問 事業対象者や要支援者の認定を受けた人が受けることが出来るサービス、通所型サービスC事業が始まるが、どのようなサービスなのか、どのような人が利用できるのか。
答 通所型サービスC事業とは、専門職による短期集中の通所サービスのことで、サービス内容は、通所の方法により複数の利用者に対し一体的に、保健・医療などの専門職が、運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上などのプログラム、1人1クール12回を行います。また、利用者に対し、自己の健康管理に向けた動機付けを行うことで、事業終了後も地域活動などにおいて継続的に生活機能を維持していくことを目指します。対象者は、要支援1・2および事業対象者で、新たにデイサービスやホームヘルパー、または歩行器などの福祉用具貸与を希望する人に対して、理学療法士などのリハビリ職の専門職によるアセスメントが必要と認められた場合や、個別の地域ケア会議において必要と認められた場合に利用できます。



▲通所型サービスC事業は、どのようなサービスなのか。

問 訪問型サービスC事業の今までの効果の検証はどのようなにしているのか。
答 事業の効果の検証は、訪問型サービスC事業に関わった専門職の人から目標に対する支援結果の評価をしている。その後、地域ケア会議において、事業の報告と関係者間の協議を行い、情報の共有と事業の改善などに努めている。

問 福祉有償運送について
町内にある福祉有償

答 運送事業数は、
答 福祉有償運送は、基本的に会員に対して、実費の範囲内で行う個別輸送で、現在、町内には、河南町社会福祉協議会および河南荘の2事業所がある。河南荘は、原則として河南荘の入居者を対象として運行されている。



▲福祉有償運送事業について。

一般質問(個人)



大門 晶子 議員

問 地区集会所のトイレの改善を

答 緊急時の使用も想定し検討する

問 かなんびあのトイレに温水洗浄便座を取り付けてほしいとの要望がある。改善できないか。

答 洋式トイレへの改修を検討する。

問 男性トイレにサンタリーボックスの設置を。

答 加齢などに伴い尿漏れパッドの使用が増加している。町の公共施設全般について検討する。

問 大宝地区公民館トイレの洋式化の予定は。

答 大規模改修に向け、実施設計を行い、トイレも改修する予定だ。

金山古墳西側の
土地利用は

問 長期保有の土地の買戻しは、いつごろを予定しているのか。

答 土地の活用方法を検討しているが、財源確保が課題だ。

問 金山古墳西側の土地を活用する場合、農業用水路を利用する場合、関係者の調整は必要なのか。

答 法定外公共物管理条例などの規定に基づく協

例などの規定に基づき協

議・調整が必要となる。

問 恵まれた自然や歴史的環境を観光資源として

周辺整備するべきだと考

えるが、いかがか。

答 阪南大学とコラボして、歴史遺産をつなぐ散歩道の創設に向けた取り組みを行っている。

問 この地に官民が協働してアジサイを植樹し、まちづくりの一步を踏み

出せないか。

答 新型コロナウイルスが収束し、以前のような環境になれば、検討していきたい。

道の駅かなんの
敷地拡張区域の
土地利用は

問 南の玄関口としてふさわしいスペースにする

ために、この土地も買戻しをお願いしたい。

答 官民連携や町財政の負担の少ない方法について検討している。しかし、

町の思いがすべて実現される方法についてのハードルは高い。

問 この土地は他の市町村からも多くの人が訪れ



▲金山古墳西側の土地の活用は？

るので、おしゃれなオーブンスペースとして、活用できるように、条件整備してほしい。

答 キッチンカーなどのイベント広場の利用形態も一つの手段と考える。補助金などの確保も含め、限られた財源で最大の効果が発揮できるよう、利用形態について検討する。

問 近鉄グループホール

町のPRにもなると思う。

答 民間企業の視点も取り入れ、検討する。

問 最後に町長の所見を。

答 財源の問題もあり、少し止まっているが、町の発信力を高めるDXも含めて、いろんな人材をうまく融合するような形でマッチングできれば、町のPRにもなると思う。



力武 清
議員

問 蓄電池普及へ町の補助を

答 方策を検討していく

問 太陽光発電の普及への実績は。

答 平成21年度から令和3年度まで329基を補助し、世帯4・9%相当

問 電気量換算で二酸化炭素の削減効果は。

答 一日8時間稼働したとして、1万2000kwの発電、3人家族の一般的家庭の排出量の約千戸分に当たる。

問 ゼロカーボンシティ宣言の中で再生エネルギーの普及促進に取り組むとしているが、どの様に公共施設への設置や

住宅用の設置費用への助成を継続する。

問 街灯のLEDの設置状況と節電・節約効果の検証は。

答 町内2188の防犯灯の内、2178灯がLEDで10灯蛍光灯。LEDに交換することで年間263万円の節約効果。

問 10年前から設置されたいが、照度や耐用年数との関係で切換え時期にきている、その際の補助は。

答 照度が70%まで使用可能で、取り替えの際は、

半額の1万5千円を地元負担してもらう。

問 蓄電池の普及に関して避難所29か所の内2か所設置されているが、他の所への設置は。

答 どうしていくか検討する。

問 EV・電気自動車への補助を。

答 ニーズに合わせて研究していく。

中学校入学時の支援金について

問 中学入学時の必要額は。

答 制服で5万4800円、体育館シューズ・鞆などの指定用品4万7000円合計10万円前後となる。自転車通学は2万円前後かかる。

問 クラブ活動費は。

答 運動部で2万円から3万円。文化部は大半がクラブ活動助成金で活動している。

問 就学援助費に部活動費の補助制度を。

答 府内の状況を注視し

ていきたい。

旧統一教会との関係について

問 旧統一教会の反社会的行為への批判が高まっているが、何故社会問題となっているのか。

答 献金の問題も含め反社会的な行為が行われているとすれば、問題になるのではないかと考える。

問 イベント・企画・講演会などへの参加の有無は。

答 過去の把握できる範囲で調べたところ、その



▲就学援助費に部活動費の支給を。
(写真は、町立中学校バレーボール部の練習の様子。)

様な事例は確認できていない。

問 政党や政治家が関係を持つという事は、その団体の行為にお墨付きを与え、反社会的行為を不問にすることになる。首長として毅然とした対応を。

答 慎重に対応していく。

問 被害者救済、相談活動はどの様に。

答 消費者相談や法律相談などの各種相談窓口を設け、案件に応じてアドバイスしている。



佐々木希絵 議員

問 防災弱者への支援は

答 徐々に体制を整える

対策は。

答 民間と連携して使い捨てコンタクトレンズの

空ケースの回収、不用品のリユースなどを検討する。

答 地域防災会議19人の委員のうち女性が3人いる。

問 防災会議に女性や多様な立場からの視点が必ずやでは。

ば、避難所を男女、子どもなどで分けることを検討する。

問 子どもや女性が避難する際に、避難所での性暴力などの問題が生じている。対応は。

答 難所での生活に配慮を要する人を受け入れる。

問 物理的に可能であれば、避難所にICT化、仕組み化で情報共有漏れ防止を。

問 福祉避難所の用意は。保健福祉センター、河南荘、あんり、草笛の家を指定福祉避難所している。身体状況が医療施設への入所に至らない程度かつ、町指定の避



▲中村こども園、職員、保護者間は、ICT化、仕組み化で情報共有漏れ防止を。

ごみ減量でゼロカーボン政策実現は

問 河南町でゴミの分別を徹底すれば年間66万キログラムのカーボンが削減できる（環境省HPより）。

ごみリサイクル率80%を達成している自治体では、ゴミ処理費用が住民1人あたり約4000円/年だが、河南町では約1万2600円/年である。リサイクル率アップへの

中村こども園、保護者と園の連携は

問 中村こども園は在籍園児数が増えて、マンモス園となった。保護者と園職員や保護者間の情報共有が上手くいっていないと聞くが、現状は。

答 一斉メール、保護者ページ、連絡帳、電話連絡、通園バス、送迎時などを活用してコミュニケーションを図っている。

問 現実には場当たり的な対応になっていて、情報共有に漏れなども起こっ

ジェンダー賃金ギャップへの対応は

問 日本はジェンダーギャップ指数のエコノミッ

答 ウイズコロナ、アフターコロナに対応しながら、保護者とのコミュニケーションの充実、保護者間の情報共有の機会の創設を、園と共に教育委員会も進めていく。

ク部門で146か国中、121位である。賃金の格差が25%あり、そのうち16%は勤続年数などで説明できるが、9%は説明できないギャップである。行政にはジェンダーの不公平などを解消する役目もあるが、対応は。

答 働き方、家庭への影響などがあるが、色々と考えていく必要がある時代になってきていると認識している。



▲民間企業と連携してゴミ減量を。（写真は、使い捨てコンタクトレンズ、空ケースの改修ボックス。）



廣谷 武 議員

問 住民の意見を町政に

答 タウンミーティングを実施

住民の意見を町政に反映



▲住民の意見を町政に反映させる対策は。

問 新型コロナウイルスの影響により、やむなくいろいろな行事が中止になり、住民の皆さんと意見交換できなかった対策は。

答 町と住民が行政課題や、今後のまちづくりについて対話を行うタウンミーティングについては、今年度に行う予定である。今後、住民の皆さんの意見を伺っていききたい。

問 町の総合計画について、どのような形で進めて行くのか。

答 条例の改正に伴い、現在、町づくり計画を策定しています。これは、住民、事業者、議会行政の協議によって、まちづくりを推進する5年間の計画。

問 具体的には、どのように進んでいるのか。

答 まちづくり計画が始まって2年が経つ。今後、数値で表して分かりやすくしていき、懸案事項は、

一つ一つ解決に向けて取り組んでいきたいと思う。

問 パブリックコメントについては、どのように行っているのか。

答 まちづくり計画以外でも、町が策定する数々の計画があり、策定した案の段階で住民へ公開し、意見を募集している。そのもらった意見を反映させられるようにしている。

問 若い人たちの意見、アンケートの取り方は。

答 DXを活用したアンケートを取る体制を活用した方法や、直接人に会って聞くことが必要な場合もあるので、それらも検討したい。

町長の公約について

問 子育てに強い町、妊産婦、子どものケアの充実、給食の無償化を掲げて、町長選挙に挑んだ公約の実現は。また、一歩先ゆく河南町をどう考えているのか。

答 新型コロナウイルス



▲まちづくりを進めて行く町長の公約実現は。

町の財政状況の変化は。

答 財政調整基金の取り崩しを行うことなく、一定の収支を確保することができた。また、経常収支比率のほか、町の財政健全化判断比率についても、概ね前年度より良好化した。今後、人件費や扶助費、公債費といった、義務的な経費のほか、経常的な経費の増高といった点に、特に注意を払いながら財政運営に努めている。

対策に追われて、何もできなかったのが現状。残りの任期で、実現に向けて一歩一歩進めて行く。「一歩先ゆく河南町」は、まちづくり計画の大きな柱の一つ。他の市町村より先に出るということではなく、全てのことに先を読み、前進していくという意味。住民の生活、学習意欲を高める、公共施設やインフラの整備などをどうするかを含めて行ってきた。

問 森田町政に移行して、



福田 太郎 議員

問 高齢世帯の介護において

答 全体的理解が得られない

問 介護認定で、施設入所外の介護利用者支援策において、低所得者や家庭状況などの経済的弱者が、特別養護老人施設やその他施設への入所ができない利用者に対して、

在宅介護給付支援事業での「応援・支援」への「援助制度」に向けて取り組んでももらえないか。

答 年々高齢化が進展し、財政負担が大きくなることとが想定される中、単独

事業実施による更なる負担増は、サービスを利用されていない被保険者を含め、全体的な理解が得られないと考える。

問 高齢者の居宅介護に際しての「住宅改修費」

の増額について、高齢者の介護認定者において、経済的弱者の人たちが自宅で、過ごしやすくするために、現在の補助額20万円を100万円まで引き上げられないか。

答 その財源は、第1号被保険者の介護保険料で賄うこととなり、保険料の水準に影響を及ぼすことから、引き上げは困難と考えています。

安心して学べる
学校環境において

問 我が町での児童・生徒への「体罰状況」とその対策について、町立の小・中学校内での研究などを通じて「体罰禁止」の趣旨を徹底し「体罰」の区分などを、より一層適切な措置への行為と教育委員会として、保護者や地域住民などと十分に認識を共有されて「その対策」に取り組んでももらいたいが、その考えは。

答 町立の小・中学校においては、体罰事案の報告は受けていませんが、今後も定期的に教育委員会から、教職員の規律の保持などについて、通知や研修などの対策を行っていきます。

問 児童・生徒での「いじめ行為」への、更なる

対策において、小・中学校の児童・生徒による「インターネットのいじめやその他の行為など」を未然に防ぐためには、学校側と教育委員会は、速やかに「対応・対処」は、されているのか。

答 平成30年6月に「河南町いじめ問題対策連絡協議会等条例」を制定し、町部局、教育委員会、学校、家庭、地域での体制を構築している。



▲児童や生徒への体罰に対する取り組みは？

小・中学校での
不登校について

問 全国的に小・中学校での不登校の児童・生徒は、依然として多く報告されており、町立の小・中学校での児童・生徒の不登校のさらなる対策は。

答 スクールソーシャルワーカーなどを配備し、学校、教育委員会などが連携を図り対応していきたいと考えている。

▲住宅改修費の補助額を引き上げられないか。





Photo フォトニュース News

町村議会広報研修会に参加

9月21日に、全国町村議会議長会主催の町村議会広報研修会（東京都・シェーンバツハ・サポー）が行われ、町議会の広報常任委員会委員が参加しました。

講師の越路信一郎さんからは、「伝えることと伝わることの違い」、「広報することの意義」、「住民に役立つ情報を提供すること」などの基本的な考え方や、また、実践的な見出しの付け方やリード文の記事の書き方、読んでもらえる工夫などの指導を受け、広報紙の作成方法を学びました。



自立走行無人草刈り機の実演を見学



10月11日、なかむら公園で、無人草刈り機などの実演が行われ、町議会議員が見学しました。

この実演は、公園や道路などの維持管理の研究を目的としたもので、機器メーカーからの説明を受けた後、実演除草が行われました。

草刈り機は、家庭用の自動掃除ロボットの大きいような人の手を使わずに草を刈るものや、人が乗り操縦しながら雑草を刈るもの、人が手で押しながら使用するものなどが紹介されました。

令和4年度 議員セミナー に参加



8月23日に、大阪府町村議会議長会主催の令和4年度議員セミナー（シティプラザ大阪）が行われ、町議会から6人の議員が参加しました。

この日は、町長経験者で、全国初の総務省地域力創造アドバイザーを務める戸田善規さんから、「輝く町村を次世代につなぐ～新しいローカリズムの幕開け」と題し、実践例の取り組みなどを交えた話がありました。各議員は、熱心にメモを取りながら学んでいました。

ヤングケアラー研修会に参加



8月4日、南河内郡町村議会議長会研修会が、太子町立生涯学習センターで行われ、町議会議員が参加しました。

この日は、立命館大学産業社会学部現代社会学科教授の齊藤真緒さんから、「ヤングケアラーの現状及び支援の課題」と題し、ヤングケアラーの定義などの話がありました。各議員は活発に質問し、熱心に学んでいました。

また研修後は、太子町立生涯学習センターの施設内を見学しました。

民生委員・

児童委員役員との

意見交換会

8月3日、民生委員・児童委員の役員さん(12人)と議員との意見交換会を行いました。町議会では、各種団体の皆さんを対象にした意見交換会を、どのようにするかを検討していました。その中で、子どもから高齢者まで幅広く、近い距離感をもって、たくさんのお話を聞いておられる民生委員・児童委員の皆さんであれば、貴重な意見をいただけるのではないかと思います。議会からの申し出で、この会は開催されました。

意見交換では、個人情報観からの、緊急時の連絡先などの入手の苦勞や、高齢者世帯のごみ出しの苦勞、子どもに対する相談で学校との連携の課題などについて、熱心に話し合いされました。民生委員・児童委員役員の皆さんからいただいた意見は、今後の議員活動に生かしていきます。



長崎県長与町と 徳島県美馬市の 議会議員が来庁

10月20日に、長崎県長与町議会の議会運営委員会委員など6人が、「議会におけるICTの推進について」行政視察に来られました。

令和3年2月から、本町の定例会議や臨時会議などでタブレットを導入し、取り組んでいるペーパーレス会議について、熱心に聞いておられました。

また、10月26日には、徳島県美馬市の産業常任委員会委員など8人が、「デジタル地域通貨事業について」行政視察に来られました。

令和2年度から本町で実施している、電子地域通貨「カナちゃんコイン」について、活発に質問しておられました。



◀長与町議会



◀美馬市議会

定例会議の日程

令和5年3月定例会議を、次の日程(予定)で開催します。

- 3月7日 開会
- 3月8～10日 常任委員会
- 3月23・24日 一般質問
- 3月27日 閉会

※日程は、変更になる場合がありますので、問い合わせは議会事務局へ。

編集後記

広報常任委員会では、9月に東京で行われた「町村議会広報研修会」に参加し、より多くの住民の皆さんに、議会だよりを読んでいただけるような紙面づくりに向けて取り組んでいます。

今回の表紙は、新年の干支「うさぎ」の作品を町立中学校美術部の生徒さんに依頼し、表紙にふさわしい作品を広報委員で選びました。また今回の内容は、決算審査や臨時会議、その他の議会活動、一般質問など盛り沢山となっています。掲載している意見交換会のように、引き続き住民の皆さんと交流を図り、より身近な町議会を目指して、頑張ります。

議会だよりを アプリからでも 読んでいただけます

スマホアプリ「マチイロ」で、議会だよりを配信しています。電車やバスなどの通勤・通学時間や、ちょっとした空き時間に、読んでいただけます。

※アプリは無料ですが、アプリのダウンロードや受信に通信料が発生する場合があります。

